



／コンサートなどが無い一日／

- 8:45 出勤
- 9:00 電話でチケットの予約受付対応や取引先とのやりとりをしつつ、アーティスト側とのやり取りをメールで行う。
- 10:30 経費支払事務など
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 チラシの校正、チケット販売システムの確認など
- 14:30 響ホールHPのページ作成作業
- 15:30 学校訪問コンサート先の下見のため外出
- 16:45 帰館、下見結果まとめ作業
- 17:15 退勤

－財団を志望した理由を教えてください

もともとクラシック音楽を専門に勉強してきたため、音楽に関するお仕事がしたいと思っていました。響ホールは世界でも有数の良い音響を誇る音楽ホールであり、私自身子どものころから何度も演奏したことがある、親しみのある場所でした。その場所で働いてみたいと考え、受験しました。

－担当業務について教えてください

響ホールの主催事業を企画運営する業務を行っています。  
私は、響ホールリサイタルシリーズや親子向け公演などを主に担当しており、今年で3年目になります。出演するアーティストとの契約締結事務から始まり、チケット販売、チラシ作成など広報、宿泊交通手配、経費支払事務、コンサート当日の裏方・フロントスタッフ業務など、公演の始めから終わりまで、お仕事内容は様々です。  
コンサート当日は華やかに見えますが、実はコンサートに至るまでの地道な準備が大切なお仕事です。

－仕事のやりがいや面白さはどんなところでですか

フロントスタッフの業務についている際、お客様が笑顔で帰って行かれるところを見るとやりがいを感じます。また、創造事業など、一から公演を作り上げる事業では、自分のアイデアが公演に反映されることもあり、仕事をしていて面白いです。  
公演そのものが良いステージ（演奏）だった時も、やりがいを感じます。響ホールの良い音響の中で素晴らしい音楽が奏でられた時、ものすごく幸福感を感じます。

－印象に残っている出来事がありますか

響ホールではアウトリーチ事業も行っています。その中で学校訪問コンサートを実施した際の事が特に印象に残っています。  
特別支援学校で重度の障がいを持つ子ども達に向けてコンサートを行いました。  
最初は、子ども達に音楽を聴いてもらえるだろうかと不安に思っていたのですが、始めてみると、子ども達の純粋な反応や、一生懸命耳を傾けてくれている様子に心から感動しました。コロナ禍でなかなか音楽に触れられない中でのアウトリーチという事もあり、とても意義のある活動だと思いました。

－職場自慢はありますか？

なんといっても、いつも音楽が身近にあることです。事務室の隣がリハーサル室なので、時には漏れ聞こえてくる音楽をバックにデスクワークをする事が出来ます。  
響ホールの周りは自然が豊かで、いつも癒されています。春にはツツジ、桜の花、秋は紅葉など、皿倉山を見上げながら通勤する事が出来ます。四季折々の風景を楽しめる、素敵な職場です。同僚や上司の方々も皆さん良い方たちばかりで、楽しく仕事が出来ています♪

－これから受験される皆さんへのメッセージをお願いします。

音楽がお好きな方はもちろんの事、コンサートの運営をやってみたい方、音楽に関わる事業をやってみたい方、お待ちしております！音楽未経験の方も大歓迎です！（未経験の方も職場に沢山おられますのでご安心ください。）地味な仕事の先には、素晴らしいアーティストの方々の音楽、お客様の笑顔が待っています。

／コンサート当日：フロント業務の一日／

- 9:45 出勤後、会場設営。ホワイエ（ロビー）やエントランス、当日券売り場、客席の準備などを行う。
- 11:30 舞台袖担当との打ち合わせ。公演の細かな情報を把握する。
- 12:15 響ホール登録フロントスタッフ（レセプション）と朝礼を行う。公演詳細の伝達をする。
- 13:00 開場。お客様をお出迎えし、もぎりや、客席案内、クローク対応などを行う。
- 14:00 開演。舞台袖の職員やフロントスタッフと連携を取りながら、遅れてご来場されたお客様のご案内などを行う。

- 14:45 第1部終了。休憩中のお客様対応など。
- 15:00 第2部開演。落とし物チェックやお客様を送り出す準備を行う。
- 16:00 終演。お客様のお見送り、アンケート回収などを行う。
- 16:30 会場の片付け、フロントスタッフの終礼を行う。
- 17:30 もぎった半券の集計や当日券の売上管理、控室の片付けなど。
- 18:15 退勤

